

近年、我が国の医療を取り巻く現況をみると超高齢化社会を迎え増加する医療費、出生率の低下により減少する労働力人口という問題に対し、予防医療の分野において健康寿命をいかに伸ばすかということが大きな一つの命題と思われまゝ。それに対し注目されている事柄が「歯科と全身疾患との関係」で、様々な報告がされています。そして医療現場では「口腔ケア」をキーワードに“口腔機能の向上”を図り、咀嚼機能、つまり“食べる”ことを向上させる、または取り戻す取り組みが積極的に行われており、その中で義歯の役割も注目されています。義歯の製作は歴史が古く、これまでに様々な手技、手法が書籍等で紹介されていますが、工程が多く煩雑な上、歯科医師、歯科技工士による分業が煩雑さに拍車をかけ難しくさせていると感じています。ADTA トレーニングセンター・デンチャーコースでは、義歯製作の全体の流れを再確認しながら、器用とか不器用、上手とか下手ではなくてもできる義歯製作の知識・技術の習得を目指したいと思ひます。